

2024~25年度
国際ロータリーのテーマ



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report



2024~2025年度クラブテーマ
会長 関 陽一

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1725 / 2024. 7. 19

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

「The Magic of Akasaka」

本日の例会：2024年7月19日 通算 1725回 本年度 第3回

卓話：オーボエ奏者 渡辺克也 氏

● 第1724回 例会報告 2024年 7月 12日

出席報告：会員 51名 / 出席 32名

ゲスト：青柳伸宏

ビジター：山田政仁(安佐RC)、麻生誠(福岡RC)
計3名(敬称略)

就任の挨拶

関 会長
河邊副会長
長谷川幹事



会長報告：

- ① 前年度、地区より「会員増強ガバナー特別賞」「米山記念奨学会個人平均寄付2万円達成クラブ表彰状」「インターナンシップ協力クラブ感謝状」が届いております。
- ② 台北東海RCより、災害支援金5万円の感謝状が届いております。



- ③ 地区インターナンシップ委員会の要望で、芝商業高校でコンサルタントの仕事について講義をしてまいりました。



委員会報告

奉仕プロジェクト委員会：浅沼委員長

翌々週の第2回クラブ協議会に於きまして皆様より奉仕についてのご意見・お考えを拝聴致したく、当日は、ご出席の皆様全員に、1分位を目安にマイクを回しますのでよろしくお願申し上げます。

親睦活動委員会：穂苅委員長

暑気払いのご案内をボックスへ配布いたしました。参加者名も記載しておりますので、ご確認ください。

日時：8月9日（金）18時～20時

場所：センチュリーコート丸の内

幹事報告

- ① 青少年交換派遣候補生募集について

2025年7月、8月～1年間の交換派遣のご案内がありました。応募締め切りは7月10日でした。当クラブからは応募がありませんでしたことご報告いたします。

- ② インターンシップ協力のお願い

地区インターンシップ委員会より、8月～12月の間、2～3日間開催されるインターンシップ協力のお願いが届いております。実施校は、都立芝商業、都立第五商業、都立八王子北の3校となっております。詳細が届きましたらお知らせします。

- ③ 大阪万博入場申込募集

2025年4月13日大阪万博開幕日入場券申し込みの案内が届いております。締め切りは7月25日です。ご興味のある方は詳細についてのご案内をお渡しいたしますので、ご連絡ください。



7月12日 11件 22,000円 累計 87,000円
多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

河邊幸夫/長谷川毅/岩上義明/石井謙次/入沢頼二/コンシニ・ティエリ/穂苅裕久/高須康有/小林博茂/福田栄二/細川馨

関 会長 ご挨拶

このたび会長に就任した関です。会長としてのご挨拶、抱負を話せとのことでしたので、貴重なお時間を頂戴いたします。まず最初にお礼を述べさせてください。

7/1に向けて「サポートするから」「頑張って」と大勢の方から応援の言葉を数々いただきました。ありがとうございました。また、日々の運営でサポートいただいている益子さん、ましこさんではありません、に改めてお礼を申し上げたい。いつも先回りして助けてくれてありがとうございます。益子さんがこのクラブに一番必要な方です。

またいつもステキなピアノを聴かせてくれている泉さん、ありがとうございます。赤坂の他のクラブにはない和やかな雰囲気は泉さんのお陰です。これからも素敵な音色を聴かせてください。

また、会場運営にいつもご協力いただいているホテルの藤さんはじめスタッフのみなさん、いつもわがままを言って申し訳ありません。赤坂にはなくてはならない方々です。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、これからは本題ですが、まずは関のクラブに対する考え方・思いとクラブ運営に関する考えを話します。

関は2011年に前職の監査法人トーマツ時代のお客様である岡沢さんに誘っていただき入会しました。当時は例会出席も適当で、今のクラブに対する気持ちとはだいぶ温度差がありました。

そこから10年以上、ロータリアンを続けられている理由を二つお話しします。

適当に例会出席をしていたら入会が8月で翌年春の親睦旅行の幹事をやるようにとのご指示がありました。元会員の清水さんに教わりながら熱海への旅行を企画し、ホテルの前からバスで出発、小田原の鈴廣さんでかまぼこの手作り体験をし、後楽園ホテルで宴会と進んでいきました。緊張の連続でまったく気が休まらなかったのを覚えています。宴会の後に石井さん、岩上さん、高須さん、吉岡さん（だったと記憶しています）に誘われ、熱海駅前の居酒屋に繰り出しました。ここでようやく緊張がほぐれ、幹事役をねぎらっていただき、本当に嬉しかったです。また、本当にクラブの一員になれたような気がしました。

二つ目はトイレで岩上さんが手洗いの周りを丁寧に拭いているのを見たことです。偉くなっても大先輩がこんな気遣いができるんだと感動しました。岩上さんに後日聞いたら、岩上さんも誰かがやっているのを見て真似しているだけと謙遜しておられました。

こんな人たちがいるクラブって素敵だな、こんな人たちと友達になれるって素晴らしいと思いました。
そしてそれから10年以上が過ぎました。

とはいって、ロータリークラブはお金を払ってわざわざ入会しているところですので、いやになればいつでもやめればいいと思っています。お金を払ってまで嫌な思いをしたり、大変な思いはしたくない。シンプルです。クラブも必要とされないのであれば無くなつていいと思っています。

みなさんもメーキャップしたり、地区やグループの活動で他のクラブと交流するとわかりますが、赤坂は本当にリラックスできる良いクラブだと思います。会長としてこの文化、雰囲気を守りたいと思っています。RIや地区が戦略計画を作れたの色々行なっていますが、うちは別にいいよと思っています。余計なことはしないでくれと思っています。この赤坂のすばらしさ、そして唯我独尊の気持ちを表したのが当期のクラブのスローガンである「The Magic of Akasaka」です。言葉の通り、赤坂のすばらしさを表現しています。はっきり言ってRI会長のスローガンをパクッテます。ですが、あえてパクることでアンチテーゼ、反骨の気持ちを表しています。

私は入会者ゼロです。なので会員増強は西澤さん、河邊さんをはじめ皆さんにお任せして、私はせっかく入会したのに赤坂の良さを理解しないまま退会するような方が出ないようにしたいと思います。

長谷川幹事と協力して例会運営の質向上を図り、また例会に出たいと思えるようにしたいと思います。
会員の存在がロータリーの礎、例会出席がロータリーの本質だと思います。勉強も必要ないありません。わからなくてもロータリアンですし、段々分かるようになります。なので、ぜひ例会に出席して欲しいと思います。

みなさんにひとつ些細なことですが、ご協力いただきたいことがあります。誰かが話しているときはぜひ私語を諱みましょう。最近少し気になっていました。赤坂ですからこのあたりのマナーはスマートに軽やかに守っていただけると信じています。

最後に、各委員会の委員長、リーダー、サブリーダー、委員の皆さんのご協力をいただきながら、みなさんが楽しく、ロータリアンで良かった、赤坂で良かったとおもてていただけるよう、河邊副会長、長谷川幹事と尽力いたしますので、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

今 後 の 予 定	日 付	開始時間 終了時間	場 所	事 項	内 容
	7月 26日	12:30 14:30	37F「アリエス」 ANA イターナショナルホテル東京	例 会 クラブ協議会	ガバナー補佐訪問 クラブ協議会 テーマ「奉仕活動について」
	8月 2日	12:30 13:30	地下 1F「オーロラ」 ANA イターナショナルホテル東京	例 会	卓話： 「元日銀為替課長が語る『為替介入の秘密』」 リコー経済研究所 主任研究員 竹内淳氏
	8月 9日	18:00	丸の内 センチュリーコート	暑気払い	丸の内センチュリーコート